

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社ハセガワ楽器

代表取締役 玉田 保子

西暦2025年7月

当社の重点目標

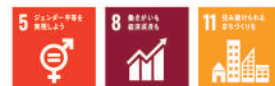
音楽教育を通じた地域社会との共存

当社はヤマハ音楽教室の運営を通じ、幼少期の子どもから高齢者まで世代間を越えて音楽教育を届けています。楽器演奏の技術向上だけでなく、近隣自治体や教育機関と協力し、イベントの企画・開催を通じて、音楽が育む人々の心の豊かさを大切にします。介護予防教室の開催を通じて高齢の方には生涯学習の機会を提供することで、みなさまの健やかな暮らしに貢献します。



多様な働き方を認め合う職場環境の提供

当社では男女問わず、各々のライフスタイルに合わせた勤務体系の下、安心して仕事に取り組める環境を提供しています。経験豊富なスタッフだけでなく、経験の浅いスタッフにもゆとりを持ってスキルアップできる様、業務機会を提供しフォローすることを心がけています。



垣根を越えて人々が音楽を楽しむことのできる機会の創出

近隣のホールや地域団体等とスポンサー契約を締結しており、音楽に関わる機会が持てない、少ない方々にも垣根を越えて、音楽教育の機会を提供できるよう努めています。多くの皆様に楽器や音楽に触れていただくことで、当社のことも理解いただき、共に成長・発展できるよう貢献していきます。



リユース品の活用による循環型社会への寄与

楽器の値段はジャンル・種類によって様々で、使用する方により使用頻度や目的も異なります。当社ではリユース商材を扱っており、多様なニーズに応えています。また皆様がより長く楽器を使用いただくため、扱われる楽器のメンテナンスに時間を割くことを厭いません。楽器を大切にすることで、モノを大切にする大事さや、思いやりのある社会の形成に貢献していきます。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。

(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)